

## 1 趣旨

県では、2007年7月に、「神奈川力を高め、新たな時代を創造する」という基本理念のもと、生き生きと心豊かにくらすことのできる地域社会をめざして、「神奈川力構想・基本構想」と「神奈川力構想・実施計画」を策定しました。これらは、県の総合計画として、県政運営の総合的・基本的指針となるものです。

計画を推進するに当たっては、県民の皆様や市町村などとの協働・連携による計画の着実な推進を図るためにも、適切な進行管理を行い、その内容を県民の皆様に明らかにしていくことが求められています。

そこで、計画で示した戦略プロジェクト(\*)の「めざすすがた」の実現に向けて、毎年度、政策評価を総合的に実施し、評価結果に基づいて翌年度の政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立することとし、戦略プロジェクトに掲げた各年度の目標の達成状況や計画で示した取組みの内容及びその評価について、県民の皆さんに報告する白書として取りまとめました。

## 2 神奈川力構想・白書 2008 の特徴

白書2008では、各戦略プロジェクトに掲げた数値目標について、2008年度の達成状況を客観的な数値によるランクで評価するとともに、各種調査や統計などを活用して県としての総合的な一次評価を行いました。この一次評価に対し、総合計画審議会に第三者の立場から二次評価をいただき、その主な内容を掲載しました。

また、「政策のマネジメント・サイクル」では、毎年度の政策評価に加え、2007年度から2010年度までの4年間の計画期間のうち、中間年の2年目と最終年の4年目に、政策全般を点検し、必要に応じて戦略プロジェクトを見直すこととしています。中間年に当たる2008年度は、計画前半の戦略プロジェクトの実施状況や計画策定後の社会・経済環境の変化などを踏まえ、計画後半の計画内容の点検(150ページ「神奈川力構想・実施計画の点検結果」参照)を行いました。

そこで、白書2008では、この点検結果を踏まえ、第1章の各戦略プロジェクトの「今後の対応方向」に県としての取組み方向を記載するとともに、「戦略プロジェクトの構成事業の進捗状況」に、点検によって追加することとした構成事業などを反映し、計画後半の取組み内容や年度別計画を記載しました。

さらに、基本構想で描いた県がめざす将来像が、どの程度実現されつつあるかなどについて、地域社会や県民のくらしの状況を示す社会指標を設定して整理しました。

なお、主要施策(政策分野別・地域別)については、戦略プロジェクトの構成事業の進捗状況とともに、県のホームページで公表しています。

### \* 戦略プロジェクト

限られた県の人員や財源を重点的・効果的に投入するという意味で、企業経営の場でも一般的に使われている「戦略」という言葉を使用して、「戦略プロジェクト」と名づけています。2007年度から2010年度までの4年間に、特に重点的・優先的に取り組む施策・事業を38のプロジェクトとして構成し、わかりやすさと実行性を重視して、数値目標や具体的な工程を明らかにしました。

### 計画の内容について詳しくお知りになりたい方は

#### 次の計画書をご覧ください

神奈川力構想・  
基本構想

2007年7月発行

神奈川力構想・  
実施計画

2007年7月発行

#### 次の資料もご覧ください

神奈川力構想  
概要版

2007年7月発行

かな太郎と  
かな子の冒険  
(インターネット  
版 キッズページ)  
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/01/0102/sougou/kids/top.html>

#### 計画書は次の方法でご覧いただけます

##### お近くの県有施設で

- 県政情報センター(県庁第二分庁舎)
- 県政情報コーナー  
(かながわ県民センター、川崎県民センター、各地域県政総合センター)

##### インターネットで

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/01/0102/sougou/sougou/kanagawaryoku/index.html>

